

平成24年度(2012年度)「豊中市立図書館評価システム」 評価項目表

*市区立の比較:日本の図書館2011統計と名簿

((社)日本図書館協会発行)人口30万以上の市区立の平均値(政令指定都市は除く)

評価ランクについて
 4:目標値に対する達成度または全国平均値(人口30万以上の都市、政令指定都市を除く)の実績値を基準として、実績値を達成
 3:達成できなかったが、当該実績値の8割以上は達成している。
 2:実績値を達成できず、当該実績値の8割未満であった。
 1:取り組んでいない。

空白=不明 0=ゼロ --=対象外 →=合計参照 ←=左に含まれる

*当初設定目標(平成27年度までに達成する目標値)

典拠記号 1=豊中の図書館活動 2=各館からの聞き取り 3=業務統計 4=その他(シンプライト等) 5=図書館利用者アンケート調査

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価ランク		
(1)経営・運営・管理状況に関する評価																			
1.図書館として適切な経営が行われているか。																			
人材育成による職員の能力・資質向上	職員研修															2 & 3	-	【現状】 「とよなかブックプラネット事業」の進捗に合わせて、連携・支援を担う公共図書館の職員に必要な、学校図書館機能に関する研修受講に力を入れた。人権、ホスピタリティやクレーム対応、「暮らしの課題解決」支援サービスに関連して、多文化、男女共同参画、子育て子育てにかかわるテーマの研修を受講。協働、レファレンス、障害者サービス、自治体間連携、地域のネットワークと地域資料のデジタル化などのテーマについては、研修を企画実施、講師として派遣、実習館として協力など行った。子ども読書活動推進計画に関連して、子どもと児童文化の理解につながるもの、困難を抱える若者とその保護者への対応、若年(10代)のひとり親家庭の現状と課題などを学んだ。 【今後の取組】 企画・PR等が課題になっていることから、それらの改善につながる研修に力を入れることで、図書館サービスの向上につなげ、中長期計画ーグランドデザインの方向性に基づく人材育成に取り組む。 (H24~内部研修と外部研修を一つにまとめた)	3
	回数	当初設定目標	85																
		24年度	79		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		23年度	73		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		22年度	88		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	人数	当初設定目標	300																
		24年度	431		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		23年度	279		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		22年度	513		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	達成度(受講者アンケート)																		
	当初設定目標	88%																	
	24年度	86%																	
	23年度	84%																	
	22年度	82%																	
図書館の数、配置の適切さ	図書館費合計(予算額)															1 & 2	-	【現状】 H24年6月より「豊能地区3市2町村による公共図書館広域利用(試行)」を開始したことで、図書館が近くにない地域を含め全市的により多くの資料を利用してもらう機会が増えた。 【今後の取組】 豊中市は行政改革を進め、「特定事業の見直しについて」において、図書館の見直しを示している。図書館サービスのあり方について、図書館協会には指定管理者制度の有効性などを含め諮問を行った。図書館として中・長期計画(グランドデザイン)素案の作成づくりにとりかかった。図書館内部でも、分館のあり方をはじめ将来を見据えた自らの方向性を確認していく必要がある。	-
	(A) 単位:千円	24年度	1,061,208																
		23年度	1,042,961																
		22年度	1,040,006		0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	市民一人当たり図書館費																		
	(A)÷人口	24年度	2,710																
		23年度	2,673																
		22年度	2,666																
	図書館費÷貸出冊数																		
	(A)÷(団体+個人貸出冊数)=貸出コスト	24年度	310																
	23年度	297	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
	22年度	286	-	←	←	←	←	←	←	←	←	←							

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク		
2.市民にとって質の高いサービスが提供されているか																			
祝日開館・開館時間	祝日開館															【現状】 平成22年度から始まった4地域館の全祝日開館は、今年3年目にあたり、全祝日(14日)全館合計は貸出利用人数が27,290人。貸出冊数が91,491冊で前年度の27,037人、90,624冊に比して、ともに1%以下の微増となった。 【今後の取組】 3年を経て地域館での祝日利用の状況は、数値からみても横ばい状態にある。今後の祝日利用を促進するためには、地域館以外の分館でも開館を検討する、その段階にきていると思われる。 →平成25年度ゴールデンウィークから分館も、土日と祝日が重なった場合開館することにした。	3		
		24年度			有	有	無	有	有	無	無	無	無						
		23年度			有	有	無	有	有	無	無	無	無						
		22年度			有	有	無	有	有	無	無	無	無						
	休館日の満足度																		
	(利用者アンケート)	当初設定目標	3																
		24年度	2.69																
		20年度	2.71																
	開館時間																		
		24年度			月休館 火～金10～ 19土日10～ 17		月休館 火～金10～ 19土日10～ 17	月休館 10～17	月休館 火～金10～20 土日10～17	月休館 火～金10～19 土日10～17	月休館10 ～17	月休館10 ～17	金休館10～17 ただし月水は 19まで	金休館10 ～17ただし 月水は19ま で					
	開館時間の満足度																		
	(利用者アンケート)	当初設定目標	3																
		24年度	2.67																
	20年度	2.76																	
蔵書状況	蔵書冊数															【現状】交付金がなくなったこともあり、図書購入費が前年比で18.90%減少した。24年度の受入図書も同様に前年比で約7000冊減っている。ただ除籍総数も減っているため、全体の蔵書冊数は23年度とほぼ同じの約113万冊であった。蔵書更新率は一昨年度の数値にまで戻った。書架収納スペースに余裕のある高川で、冊数増が目立った以外は各館とも大きな冊数の増減は見られない。(幸町の冊数減は22年度からの機能変更による。)高川以外の館については書架の収容スペースがほぼ限界にきている。 「暮らしの課題解決」支援サービスに関わる資料は、23年度に引き続いて整備に取り組んだ。 その他視聴覚資料等については、雑誌の休・廃刊の増加、CD・ビデオ等の消耗による除籍などにより減少している。紙芝居は一定の購入費を確保した。 【今後の取組】 新規受入資料とともに既存の蔵書を組み合わせた展示など資料の提供方法を工夫し、魅力ある書架を構築する。全館的な資料の交換を定期的に行うためにも資料の活用に関するマニュアルの整備を行い効率的な資料運用システムを確立する。 資料費増額が困難な状況が続く中で市民に多様な資料を提供していくために、電子書籍や音楽配信など新たなコンテンツの導入について研究をすすめるとともに、図書購入費増額に向けて引き続き努力する。雑誌のタイトル数については、増やしていくことを目標にする。書庫機能の強化を目指し、各館に残されたスペースの書庫としての活用のあり方を検討する。CDの購入費は年々減少しているが、今年度以降は200タイトルを目標に購入する。蔵書の新鮮さを保持しつつ、市民一人当たりの蔵書冊数については維持していく。	3		
		当初設定目標	1135000																
	蔵書冊数＝ 図書資料＋ 視聴覚資料	24年度	1129493	261,053	76,950	25,474	141,900	307,543	75,828	72,776	97,879	70,090							
		23年度	1129824	260,355	77,055	27,032	142,042	309,938	76,010	73,354	94,467	69,571							
		22年度	1125644	263,672	←	75,444	29,392	140,101	306,373	72,815	71,858	96,878	69,111						
	図書資料	24年度	1042338	234,670	69,843	23,913	130,470	295,799	71,643	67,575	85,313	63,112							
		23年度	1037901	234,423	70,006	25,238	128,409	296,548	71,172	67,982	81,484	62,639							
		22年度	1029974	236,822	←	68,149	27,522	125,836	293,191	67,474	66,136	83,110	61,734						
	その他視聴 覚資料、雑誌 等	24年度	87155	26,383	7,107	1,561	11,430	11,744	4,185	5,201	12,566	6,978							
		23年度	91923	25,932	7,049	1,794	13,633	13,390	4,838	5,372	12,983	6,932							
		22年度	95670	26,850	←	7,295	1,870	14,265	13,182	5,341	5,722	13,768	7,377						
	市民一人あた り(平成23年4 月1日現在) の蔵書冊数	当初設定目標	2.9冊																
		24年度	2.9冊(ただし図書2.6冊)																
23年度		2.9冊(ただし図書2.7冊)	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
22年度		2.9冊(ただし図書2.6冊)	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←							

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク
蔵書状況	蔵書更新率														8.56	【現状】平成20年2月より先行して試行導入した千里図書館のICタグ、ブックディテクションの効果が表れている。(24年度は、21年度の資料点検から見当たらない資料が亡失の対象であった。この年は、システムのリプレイスにあわせ前年度の21年2月に資料点検を行った。)昨年度実施したマナーアップキャンペーンとして、落書き、切り抜き、水濡れ等の「本が泣いています」展を引き続き前半に実施した。 【今後の取組】 26年度は、全資料のICタグが完了し、全館でブックディテクションが導入されることで資料亡失が減少する見込みである。一方で、書架の新鮮度をあげるため、蔵書の精査をすすめ、探しやすく魅力的な蔵書構築および保存に努める。また、マナーアップキャンペーン等の啓発活動は継続して行う。「読みたい本や雑誌の充実度」満足度が、休館日や開館時間の満足度よりも低い課題については、亡失の減少や資料費回復の実現によって満足度の上昇を目指さなければならない。	3
	蔵書更新率＝ (受入冊数＋除籍冊数)／蔵書冊数	当初設定目標	9.7														
		24年度	8.0														
		23年度	9.0		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	〔単位は%〕	22年度	8.2		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
	蔵書新鮮度														0.050		
	蔵書新鮮度＝ 年間受入冊数／ 蔵書冊数	当初設定目標	0.044														
		24年度	0.042														
		23年度	0.048		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
		22年度	0.046		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
資料亡失対策(資料亡失数)														-			
	当初設定目標	1000															
2010年度分	24年度	6101		1,455		654	113	227	1,035	324	506	1,304	483				
2009年度分	23年度	3294	半年分	500		442	178	359	433	259	274	484	365				
	2008年度分	22年度	7,011		1,149	←	907	354	736	995	565	593	979	733			
3.市民参画による運営が図られているか																	
図書館協議会の活動状況	開催回数														4	【現状】 図書館評価システムにおける外部評価のためのアンケート(郵送による市民アンケート・来館者アンケート)、今後10年を展望する「豊中市立図書館の中長期計画 グランドデザイン」(案)、23年度版「豊中市の図書館活動」、諮問「指定管理者制度のあり方(部分委託を含む)」等について、討議が行われた。 【今後の取組】 市の行革における「特定事業の見直しについて」掲載のあるべき姿をめざし、諮問を行い討議していただく。	3
		当初設定目標	3														
		24年度	3														
		23年度	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		22年度	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	資料公開(HP)のアクセス件数																
	当初設定目標	2000															
	24年度	1758															
	23年度	1135	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	22年度	529	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
図書館協議会図書館評価部会の活動状況	開催回数														4	【現状】 図書館評価検討委員会が、図書館協議会の臨時部会として位置づけされ、開催(1・2・3月、25年度4月)された。21年度から23年度の3年間の図書館活動について外部評価を実施した。 【今後の取組】 市の行政評価、市教委の「教育振興計画」に係る点検評価、各分野別計画の進捗状況報告書など、年々詳細な作業が求められており、評価に関する業務全体の簡素化が必要である。	4
		当初設定目標	3														
		24年度	4														
		23年度	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		22年度	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	資料公開(HP)のアクセス件数																
	当初設定目標	2000															
	24年度	2727															
	23年度	2824	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	22年度	2307	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
4.図書館の情報発信・PRは十分になされているか																		
市民への図書館サービスのPR	ホームページ更新頻度															2	-	【現状】催しなどのお知らせや、報告など図書館からの情報を回を重ねて更新してきた。メールマガジンの配信回数は少ないが、庁内各課と連携を取り、情報発信を行った。 【今後の取組】分析・PRチームを立ちあげて、企画展開を目指すとともに、今後もあらゆるメディアを通じて図書館活動を紹介・PRすることで、図書館とサービスについて紹介していく。
		当初設定目標	250															
		24年度	182															
		23年度	166	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		22年度	182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	登録追加データ件数															2	-	
	(新聞記事・レ	当初設定目標																
	H23までの総数	24年度	23668	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	メールマガジン配信回数															2	-	
		当初設定目標	250															
		24年度	57															
	23年度	166	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	22年度	182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
広報活動 (リスト・リーフレット・ バスファインダー・チ ラシ)	配布種類数														2	-	【現状】 毎年発行するリスト・冊子なども多い。、ブックリスト「えほんはじめまして」、「こんにちほえほん」、「とよなかこども読書マップ」、「子ども読書活動推進計画第2期実施計画 概要版」、3年生向け図書館案内「ようこそ図書館へ」、1年生向け利用案内「としよかんへいこう」、「YA! BOOKS通信」、調べ方ガイド「検索ナビ」などがある。 【今後の取組】 新たな利用機会につながるよう、WEBサイトやメールマガジンを含む様々な形で情報を発信することで図書館の役割や機能が伝わっていくよう努める。	
		当初設定目標	300															
		24年度	270	26	26	9	24	11	46	18	24	19	34	33				
	マスコミ・ミニコミ掲載数														4			
		当初設定目標	150															
		24年度	120	49	21	13	8	-	10	6	5	2	1	5				
		23年度	94	36	23	13	1	-	5	5	7	2	1	1				
	22年度	89	22	16	27	5	-	8	2	7	1	-	1					
館内のOPAC端末															-	【現状】 図書館評価システムにおいて、21年度から23年度の3年間の目標値に対する総括を行うために、郵送による市民アンケート・来館者アンケートを実施し、自己点検報告書を作成、それを受けて外部評価を実施した。図書館協議会図書館評価部会が開催され「豊中市立図書館の運営状況に関する評価報告書」が出された。 その中で、図書館で実施している様々なサービスについて市民に十分に伝わっていない点が指摘されている。 20年度、24年度の数値に大きな変動はなく、図書館サービスの周知がまだまだ出ていないことを痛感する。 【今後の取組】 評価部会からの指摘にもあるように、情報発信の方法を工夫する必要性が求められている点を強く意識しながら、市民に広く知られ、利用される図書館を目指す。		
	当初設定目標	-																
	24年度	90.0%																
	20年度	91.7%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
動く図書館による巡回サービス																		
	当初設定目標	-																
	24年度	83.7%																
	20年度	86.3%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
団体貸出サービス																		
	当初設定目標	-																
	24年度	49.4%																
	20年度	50.8%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
レファレンスサービス																		
	当初設定目標	-																
	24年度	76.3%																
	20年度	79.1%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク
サービスの認知度(全体に対する知っている人の割合)	リクエストサービス													4	-		-
		当初設定目標	-														
		24年度	82.4%														
		20年度	89.4%		←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	障害者サービス																
		当初設定目標	-														
		24年度	57.3%														
		20年度	63.6%		←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	多文化サービス																
		当初設定目標	-														
		24年度	54.4%														
		20年度	58.1%		←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	ビジネス支援サービス																
		当初設定目標	-														
		24年度	41.9%														
		20年度	39.0%		←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	子ども向けおはなし会・紙芝居会																
		当初設定目標	-														
		24年度	81.6%														
		20年度	84.3%		←	←	←	←	←	←	←	←	←				
	映画会																
		当初設定目標	-														
		24年度	75.7%														
		20年度	69.9%		←	←	←	←	←	←	←	←	←				
図書館ホームページでの情報提供(全体に対する知らなかった人の割合)																	
	当初設定目標	-															
	24年度	75.8%															
	20年度	73.9%		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
インターネット予約サービス(全体に対する知らなかった人の割合)																	
	当初設定目標	-															
	24年度	79.1%															
	20年度	75.0%		←	←	←	←	←	←	←	←	←					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク		
5.その他運営の健全化への対応は図れているか																			
個人情報保護とデータの適正管理	豊中市情報セキュリティポリシーに基づく研修																		
	回数	当初設定目標	9																
	24年度		9																
	23年度		5	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	22年度		9	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
(2)図書館の設置目的・使命の達成状況に関する評価																			
1.市民が求める資料や情報を収集し、迅速・的確に提供できているか。																			
個人貸出	登録人数																		
		当初設定目標	180000																
		24年度	156451	28,037	3,838	10,140	3,950	39,496	24,501	13,997	14,473	7,274	10,745	1	168,094				
		23年度	155510	28,133	3,899	10,377	4,109	38,082	25,128	13,613	14,322	7,264	10,583						
		22年度	159368	29,153	4,141	10,645	4,409	36,072	25,984	13,772	14,922	7,729	12,541						
	貸出冊数																		
		当初設定目標	3650000	←継続も合算															
		24年度	3282604	215151(継続)	560,732	81,872	#####	50,725	684,828	549,756	325,349	375,936	205,262	#####	1	2,605,278			
		23年度	3384031	202379(継続)	570,518	81,450	#####	54,821	715,078	560,037	331,853	381,587	227,199	#####					
		22年度	3470028	110733(継続)	591,708	85,863	#####	68,003	703,184	573,073	331,098	382,209	251,653	#####					
貸出密度(市民1人あたりの貸出冊数)																			
	当初設定目標	9.3																	
	24年度	8.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6.0				
	23年度	8.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	22年度	8.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
カウンターサービス	資料案内の件数																		
		当初設定目標	35000																
		24年度	26238	2,903	←	1,422	262	12,989	2,638	1,780	1,492	399	2,353	1					
		23年度	30141	3,475		1,446	632	15,533	3,773	1,718	1,519	423	1,622						
		22年度	28852	4,310	←	1,299	276	13,425	4,899	982	1,151	888	1,622						
	職員対応の満足度																		
(利用者アンケート)	当初設定目標	4.00																	
	24年度	3.36												5					
	20年度	3.38																	

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
リクエストサービス	リクエスト総数													1	453,489	<p>【現状】 24年度の個人予約件数は699,456件(1.5%増)であった。なかでもWeb予約は464,022件(3.6%増)で年々増加傾向にある。携帯サイトからの予約が14,059件(14.8%減)となっているのは、貸出同様スマートフォン・タブレット端末の普及によるものと思われる。</p> <p>【今後の取組】 資料費が増えない中であっても提供率は95%台を維持できている。今後は、システムリプレイス等の機会をとらえて、Webサービスの充実や電子書籍等のデジタルコンテンツの収集と提供も検討していく。</p>	3	
		当初設定目標	810000															
		24年度	783082	516,106	49,286	9,541	17,639	11,539	49,328	39,750	20,457	29,162	20,208					20,066
		23年度	767907	499,908	45,213	9,129	18,163	9,567	53,771	40,486	20,995	29,244	21,592					19,839
		22年度	754554	485,419	46,336	9,024	18,679	8,017	54,923	40,956	20,549	27,987	20,736	21,928	1			-
	提供件数																	
		当初設定目標	740000															
		24年度	714871	137,302	23,315	41,037	19,387	150,829	100,007	68,751	78,886	37,786	57,571	57,571				
		23年度	701168	129,993	22,039	42,115	17,765	151,691	97,267	69,106	75,698	38,895	56,599	56,599	1			-
		22年度	687703	132,203	20,956	40,864	17,016	147,360	95,380	65,996	72,947	39,014	55,967	55,967				
	提供率 (%)																	
		当初設定目標	95.5%															
	24年度	95.1%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	1	-			
	23年度	95.3%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	22年度	95.1%		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
レファレンスサービス (参考業務)	レファレンス件数													1	-	<p>【現状】 前回の目標値はクリアしている(4,500)。調査研究のための資料・情報提供のレファレンスをはじめとする総件数が、24年度は87,867件(対前年度比約8.6%増)となった。利用者アンケートでは、「どちらかといえば満足している」57.2%とあわせると、9割を超える支持を受けている。</p> <p>【今後の取組】 国会図書館のレファレンス協同データベースを活用しながら、事例の蓄積をすすめ、調べ方ガイド「検索ナビ」の作成・更新も継続的に行っていく。また、市民へのレファレンスサービスのPRも引き続き行っていく。</p>	2	
	(eレファレンス)	当初設定目標	5,500															
		24年度	4816	494	←	130	44	2,789	521	123	369	64	282					
		23年度	3818	630	←	114	39	1,625	683	168	315	85	159					
		22年度	4538	650	←	290	30	1,675	875	291	276	292	159	5				
	利用者の満足度																	
	(利用者アンケート調査)	当初設定目標	42%															
	24年度	33.0%																
	20年度	37.8%																
本の展示・紹介	展示回数													2	-	<p>【現状】岡町図書館で耐震工事中、立ち入りできない場所の本(世界のこどもの本の部屋など)を持ち出し、展示コーナーを設けて頻繁に入れ替えることで対応したため、例年より展示回数が伸びている。全体では「暮らしの課題解決」各分野の資料の各館巡回展示を行った。テーマは医療健康・多文化共生・ビジネス・就業・子育て・DV。また、大きな社会問題となっている自殺を予防する観点から、「こころと身体を守る」をテーマにした資料の展示を、順次実施した。</p> <p>【今後の取組】 季節や時事問題を取り上げて、来館するたびに新しい資料との出会いを提供できるよう努める。</p>	3	
		当初設定目標	650															
		24年度	637	106	64	98	-	120	41	58	32	56	62					
		23年度	455	59	12	71	-	111	27	72	35	38	30					
		22年度	562	70	13	65	24	158	40	42	38	72	40					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
2.他の自治体の図書館や大学・類縁機関との相互協力をすすめているか。																		
近隣自治体との相互 利用（広域利用の み市内在勤の方は含 まず）	対象自治体数																	
		当初設定目標	-															
		24年度	5	4		4	4	5	4	5	5	5	4					
		23年度	2					2		1		1	1					
		22年度	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1					
	豊中市における対象市民の登録人数																	
		当初設定目標	-															
		24年度	1826															1
		23年度	2710						2,430									280
		22年度	2381						2,005									376
	豊中市における対象市民の貸出冊数																	
		当初設定目標	-															
		24年度	63165															
		23年度	23002						21,017									1,985
		22年度	21478						19,873									1,605
	広域対象自治体における豊中市民の登録人数																	
		当初設定目標	-															
		24年度	14445															1 & 4
	23年度	0																
	22年度	0																
広域対象自治体における豊中市民の貸出冊数																		
	当初設定目標	-																
	24年度	44722																
	23年度	23002						21,017									1,985	
	22年度	21478						19,873									1,605	

【現状】
平成24年度6月から、豊能地区三市二町（箕面市・池田市・豊能町・能勢町）広域利用を開始した（試行）。24年度は、28,640冊の貸出を行い、箕面市立図書館に次いで利用されている。豊中市民の利用については、貸出冊数は44,722冊となっている。吹田市とは相互に3館ずつ広域利用を行った。

【今後の取組】
広域利用や相互貸借による資料提供など、市民への資料サービスへの様々な試みは、今後も幅広く取り組んでいく。

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
相互貸借	貸出冊数													1	-	【現状】 借り受ける冊数は小幅ではあるが増加傾向にある。利用者の資料要求がますます多様化しており、今後とも相互貸借は不可欠なものとなっている。 【今後の取組】 提携を結んでいる吹田市、箕面市、堺市の他、週1回定期的にある大阪府立図書館の府内協力車運行により、府内の各市町村の図書館からスムーズに資料を借り受けることが可能となっている。今後もこのシステムを利用し、迅速な資料提供を行っていく。また、府立図書館所蔵のCDについても、図書と同様に相互貸借資料として市民に提供が可能となるよう、運用方法について検討をすすめていく。	3	
		当初設定目標	5200															
		24年度	5119	5,119	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		23年度	5047	5,047	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	5859	5,859	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
	借出冊数																	
		当初設定目標	7100															
		24年度	7197		1,488	←	319	173	1,490	758	699	1,172	425					673
	23年度	7025		1,521	←	372	171	1,631	847	555	914	452	563					
	22年度	6855		1,219	←	411	83	1,541	988	589	896	573	555					
3.市内の公共施設との連携・協力を推進し、市民の多様な情報ニーズに応えているか。																		
庁内仕事応援事業	新着リスト冊数													1 & 3	-	【現状】 他課とともに連携して立ち上げ、運営を行っている「庁内仕事応援サイト」は、2年目を迎えた。今年度は庁内LANのトップページにある電子掲示板から、コンテンツの「テーマ別新着リスト」の画面に、直接アクセスできるようにしたほか、「トヨタター（みんなの情報掲示板）」では、『るぶ豊中』に掲載するために「豊中の良いところ」についての意見募集の投稿があり、職員からさまざまな意見が寄せられたことにより、本の作成にも貢献できた。サイトへのアクセス件数は9,655件で、昨年度の件数8,915件よりやや微増している。また前年度の引き続き、新規採用職員や新任係長等の研修時には、このサイトやレファレンス等の図書館の案内のチラシを配布し、アナウンスを行っている。 【今後の取組】 今後も他課と連携しながら行政支援を進めていくため、「仕事応援サイト」のコンテンツの充実や事業のPR等に力を注いでいく。	3	
		当初設定目標	540	540														
		24年度	540	540	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	レファレンス件数																	
		当初設定目標	100															
	24年度	63	63	37			-		1	-	-	25						
研修での図書館案内実施回数																		
	当初設定目標	5	5															
	24年度	5	5	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
連携数	連携相手数													-	-	【現状】 老人福祉センターや病院など新たな施設との連携が挙がっている。ビジネス支援を特色とする千里図書館は、ここ数年、地域経済課と連携して行う「とよなか産業フェア」に資料を持ち込み参加している。他に、岡町図書館からは、すこやかプラザで行われた「健康カレッジ」への資料提供なども行っている。 【今後の取組】 連携事業の実施回数は年々増加しており、連携している施設数も増えていくと予想される。また連携先は教育や子ども関連施設に限らず、部や課の垣根をこえて幅広く市民に知ってもらおうよう努める。	2	
		当初設定目標	230															
		24年度	139		32	←	19	1	23	18	18	7	9					12
	資料提供件数(学校・幼稚園・保育所を除く)																	
	当初設定目標	200																
	24年度	165		63	←	9	-	35	3	10	5	22	18					
子ども読書活動連携事業	事業実施回数													-	-	【現状】 「子ども読書活動推進計画」の第二期実施計画も終盤に入り、子ども読書関連の事業や行事は非常に活発に行われている。保育所や学校・幼稚園だけでなく公民館や国際交流センター、保健予防課などとも子どもの育ちに関係する行事や講座をとおして継続して連携を行っている。また、連携事業が定着し、子どもの読書の大切さが他施設の職員間にも広く知られることで、各施設において読書環境の整備も進められている。 【今後の取組】 一定の成果を上げてきているが、今後も現状を維持していく。	3	
		当初設定目標	300															
		24年度	282		75	←	44	-	45	15	27	9	27					40
	参加人数																	
	当初設定目標	18000																
	24年度	16820		6,460	←	1,708	-	2,714	1,097	1,509	519	1,024	1,789					
その他連携事業	事業実施回数													-	-	【現状】 千里コラボや庄内文化センターなど複合施設では市民との協働にも取り組みながら連携が活発に行われている。また課題解決支援サービス関連のさまざまなテーマの行事を行い、病院や保健センター、都市計画課、地域経済課等とも連携している。 【今後の取組】 現状の連携を維持しながら、さらに庁内の動きや情報に迅速に対応していけるよう、図書館内に分析PRチームを設けて、職員が連携事業に迅速に対応できるようにする。これまで子ども読書活動関連事業を中心に取り組みをすすめてきた館(東豊中など)においても、地域の様々なグループとの関係を深めるよう取り組む。各館が取り組んで好評だった連携事業については、そのノウハウを活かし、他の地域においても取り組む。図書館システムの更新を機会として、関係部局・機関と連携して、大人向けの情報検索講座の開催などにも取り組む。	3	
		当初設定目標	160															
		24年度	145		37	←	10	1	35	20	3	5	10					24
	参加人数																	
	当初設定目標	6500																
	24年度	5686		998	←	1,389	54	822	440	9	67	435	1,472					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク					
4.ITを活用した図書館サービスの向上を図るとともに市民の情報活用を支援しているか。																						
図書館ホームページの公開	アクセス件数															1	-	3				
	トップページ	当初設定目標	1600000																			
		24年度	1396086	53127(携帯)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		23年度	1185358	65710(携帯)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		22年度	1085630	62647(携帯)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	携帯サイト	当初設定目標	200000	携帯+スマホ																		
		24年度	147575		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	検索条件入力	当初設定目標	2000000																			
	(詳細検索)	24年度	1481841		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		23年度	1450875		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
		22年度	1217387		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	利用者の満足度																					
	当初設定目標	50%																				
	24年度	24.70%																				
WEBやOPACでの予約件数	WEB予約件数															1	-	3				
		当初設定目標	550000																			
		24年度	502047		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
		23年度	499908		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
		22年度	485419		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←							
	WEB予約の利用者の満足度																			5	-	3
	(大いに満足している人の割合)	当初設定目標	60%																			
		24年度	57.9%																			
		20年度	55.4%		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	OPAC予約件数																			1	-	3
		当初設定目標	60000																			
		24年度	49044	12,206	←	3,117	817	11,484	7,643	2,671	4,250	4,280	2,576									
	23年度	50639																				
	22年度	55471	12,438	←	3,738	743	13,846	8,019	3,132	5,137	4,704	3,714										
館内OPACの利用者の満足度																5	-	3				
(大いに満足している人の割合)	当初設定目標	30%																				
	24年度	22.5%																				
	20年度	27.8%		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
データベースの活用	データベース利用件数													2	-	【現状】データベースの種類数も限られているので、利用人数はさほど伸びてはいないが、市民より依頼されたレファレンス回答作業に職員はが活用している。 【今後の取組】レファレンス回答作業に活用した場合など特に、市民にデータベースを使って行ったことをお知らせし、データベースの存在と活用方法などをPRする。またレファレンス回答用に利用した場合の件数について、この項目にどのように反映させるかなども検討する。	2	
		当初設定目標	100															
		24年度	20		-	-	-	-	20	-	-	-	-					
		23年度	31		-	-	-	-	31	-	-	-	-					
		22年度	45		-	-	-	-	45	-	-	-	-					
	データベース数																	
		当初設定目標	6															
		24年度	2		-	-	-	-	2	-	-	-	-					
	23年度	2		-	-	-	-	2	-	-	-	-						
	22年度	2		-	-	-	-	2	-	-	-	-						
インターネット情報へのアクセス	利用人数													2	-	【現状】全体としては年々増加傾向にある。 【今後の取組】ニーズが増えていることは確かであるため、端末を増設する検討するなど今後も市民が図書館でインターネットを活用できる環境整備を行っていく。	2	
		当初設定目標	18000															
		24年度	15943		2,675	-	1,067	384	5,847	1,063	996	1,406	1,445					1,060
		23年度	18589		2,172		1,598	438	7,771	1,366	1,216	1,226	1,519					1,283
	22年度	16757		1,953	-	1,786	204	6,909	1,523	1,070	813	1,499	1,000					
ITを活用したレファレンスサービス	eレファレンス件数													-	-	【現状】eレファレンスの件数は今年度は少し減少したが、来館や電話などレファレンス件数全体<2の(1)の項目参照>は増加している。eレファレンスは時間や距離に制約されないため、市外の方から豊中市に関する郷土のレファレンスの依頼も数回受けている。国会図書館のレファレンス協同データベースを活用したレファレンス事例の公開については、全国的な評価も高く、よく利用されている。豊中市立図書館からの登録事例数、またその事例について全国から多くの照会があったことに対し、国立国会図書館から礼状を受けた。 【今後の取組】今年度より、あらたにレファレンス協同データベースへの入力件数も新たな項目とした。図書館のHPからもリンクさせているが、国立国会図書館のHPの中にあるため、ここに入力を行うことにより、全国の利用者にレファレンス事例として当市の事例の活用してもらうことが可能となる。今後もこのデータベースへの入力をさらに行っていく、図書館のレファレンスサービスのPRにつなげていくとともに、市内外を問わず、入力した事例を活用してもらえるようにする。	2	
		当初設定目標	100															
		24年度	25		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		23年度	29		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	22		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	レファレンス協同データベース入力件数																	
	当初設定目標	2000																
	24年度	1200		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
5.子どもの読書活動を推進しているか。																		
子どもへの資料提供	貸出冊数	当初設定目標	770000											1&4	-	【現状】(子どもの対象年齢:0~18歳) 24年度の個人貸出冊数と人数ともに減少がみられたが、児童書全体の貸出は伸びている。団体貸出を通して子どもに本を届ける機会が増えている(保育所・幼稚園の散歩での来館。絵本の出前講座での貸出。小学校の図書館見学や中学生の職業体験(CUL)の受け入れなど学校と連携。)ブックスタートの開始から約10年を経て、図書館が子育て支援の場であることの認識が広がり、乳幼児むけのおはなし会の参加も増えてきた。 YA世代を年齢別の貸出人数の推移を見ると、12~14歳は前年比で3%増加している反面、15歳以上の高校生、大学生の貸出が減少傾向にある。駅や校区内の学校から遠い館や開館時間が限られている館では、通学や部活動など中高生を取り巻く環境なども利用減少に影響している。 【今後の取組】一人でも多くの親子に本と出合える機会を増やす。ブックスタートで絵本に出会った赤ちゃんをおはなし会や講座などを通じて本の世界に招く。 YAサービスにおいては、各図書館のYAコーナーをPRし、居場所づくりの提供などから利用の拡大する。 24年度試行開始した豊中高校家庭科教室への図書コーナー設置については、今後、本の入替を定期的におこなう。教員や生徒との連携を密にし図書コーナーを充実させる。さらに地域にもっとエデュケーションを推進する。	3	
		24年度	722101	28230(継続)														
		23年度	738987	25289(継続)	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	貸出人数	当初設定目標	200000															
		24年度	174848															
		23年度	178656		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	22年度	183027		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
子どもの本の貸出(紙芝居も含む)	貸出冊数	当初設定目標	1080000											1	-			
		24年度	1063263		162,574	76,061	52,826	7,766	166,714	192,747	132,614	139,319	55,363					77,279
		23年度	1063154		163,476	74,064	48,975	8,323	171,377	193,517	132,403	136,499	60,818					73,702
		22年度	1081367		167,426	74,676	49,722	16,469	167,760	197,069	127,359	135,593	66,978					78,315

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク
おはなし会	実施回数(対象)	当初設定目標	900													【現状】 乳幼児を対象としたおはなし会は 各館盛況で、一定の成果をあげている。 4か月児健診時ブックスタート事業「えほんはじめまして」をきっかけにおはなし会へ参加する乳幼児と保護者は増加している。参加者同士で語り合うなど交流の場となっている。 保健師と連携した「すくすく赤ちゃんタイム」、絵本講座「えほんにたっち」も定着している。24年度は、歯科衛生士との連携による「食育コラボ～みんなで は・は・は」を4館で実施した。保育士の協力を得て ふれあい遊びやわらべ歌などを楽しむおはなし会を実施した館では、子育て相談も行い好評である。 小学生を対象としたストーリーテリング中心のおはなし会を実施したほか、春・夏・冬休み・土日のおはなし会では、平日には参加できない子どもや、父親の参加も見られた。保育所の子どもたちの来館時におはなし会をしたり、ボランティアと一緒にいるおはなし会も多い。 乳幼児むけにおはなし会を担当する職員は、講座の受講や見学・自主研修などで、みんなで学びあう努力をしている。 【今後の取組】 乳幼児を含む子ども達に、おはなし会への参加を通じて、継続的に図書館を利用してもらえるよう、関連部局の職員やボランティアと連携しながら取り組む。	3
	24年度	908		184	39	70	11	164	70	106	54	94	116	1			
	23年度	873		172	47	99	12	151	71	104	46	93	78	1			
	22年度	930		177	50	105	24	169	73	110	60	95	67	1			
	参加人数	当初設定目標	18000														
	24年度	16402		2,811	1,228	562	105	3,346	1,377	2,477	1,014	1,208	2,274	1			
	23年度	16273		2,967	1,378	1,135	233	3,330	1,243	2,528	800	1,205	1,454	1			
22年度	15977		2,922	1,230	1,130	242	3,852	1,321	1,781	940	1,418	1,141	1				
地域の子ども文庫・乳幼児施設・放課後こどもクラブへの団体貸出	貸出冊数	当初設定目標	50000	継続を含む												【現状】 24年度の放課後こどもクラブへの貸出冊数13,218冊。小学校全校に配本している。市内13か所ある子ども文庫への貸出冊数4,725冊。蛭池人権まちづくりセンター、豊中人権まちづくりセンター児童館に対しても、行事や取組に必要なテーマの資料を貸出している。保育所(園)の貸出冊数は28,274冊、幼稚園は2,905冊。24年度も私立幼稚園教諭・民間保育園保育士向けの絵本講座を開催した。幼稚園・保育所(園)でも読書に対する意識が高まり、講座への参加につながっている。 【今後の取組】 今後も、子ども達にとって身近な場所に、本を届ける取組を継続して行っていく。	3
	24年度	46361	継続51225											1			
	23年度	47089	継続4795	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	1			
	22年度	47587	継続6080	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	1			
子どもの本や読書に関する情報提供	リスト・チラシ件数	当初設定目標	100													【現状】 24年度より作成件数を数える。「とよなかこども読書マップ」、ヤングアダルト向け「YA! BOOK通信」(千里図書館発行)。他に各夏休みチラシ、本の紹介、講座で本のリストなど。 HPの子ども向け情報へのアクセス件数は当初設定目標を超えた。こどものページは17,500件、あかちゃんのページは8,869件。 24年6月から豊能地区三市二町広域利用(試行)貸出の開始。インターネットサービスでの乳幼児向けパスワード発行開始。子育てサロンやおはなし会でのPRも行ったため、HPの子ども向け情報へのアクセス件数が増えた。乳幼児の保護者が、手軽に本や行事のお知らせ等の子育て関連情報を得ることができるようになった。 【今後の取組】 本の紹介リストなどの全館作成・配布に努める。 利用者にとって分かりやすいチラシ・ポスターにするために、デザインの統一などを工夫する。 HPのキッズページの更新頻度を高め、本の紹介等の機会を増やしていく。	2
	24年度	58		7	-	-	11	4	4	3	18	4	7	1			
	23年度	19,617	10,600	1,448	←	668	←	6,901	←	←	←	←	←	1			
	22年度	24,895		1,409	10,000	687	←	12,799	←	←	←	←	←	1			
	HP子ども向け情報へのアクセス件数																
	当初設定目標	30000															
	24年度	26369		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	1			
23年度	22088		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	1				
22年度	23675		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	1				
子どもの本や読書に関わる大人への啓発事業	実施回数	当初設定目標	70													【現状】 子ども読書活動の推進による連携が進んだ。 子育てサロンは、年度当初に社会福祉協議会を通して講座依頼がある。 その他 妊婦教室「えほんにたっち」(ブックスタートのフォロー事業)、保育所(園)、幼稚園教諭・学校教諭を対象とする絵本講座も定着している。 子育てサロンや子育てサークルへの職員による出前講座が全体の割合の中でも多い。公民館と連携しての絵本講座を行った館もある。校区の交流・連絡会等に参加して、関係部局、施設との連携をすすめている。 【今後の取組】 職員の実践的な研修を行い、内容の充実を図っていく。 これからも地域の子育てに関わる関係者が集う 校区の交流・連絡会等に積極的に参加して、関係部局、施設との連携を深め地域の実情把握と課題の共有に努める。	3
	24年度	63		21		13	-	3	3	10	4	6	3	1			
	23年度	67		30		13	-	4	3	7	3	3	4	1			
	22年度	74		23	←	18	-	9	4	6	3	5	6	1			
	参加人数	当初設定目標	2500														
	24年度	2125		995		253	-	112	101	294	134	111	125	1			
	23年度	2260		1,153		276	-	134	176	226	74	78	143	1			
22年度	2742		1,281	←	403	-	319	170	250	116	89	114	1				

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク				
地域の子ども文庫など市民との共催・協力事業	開催数	当初設定目標	600											3	【現状】 開催数・参加人数ともに増加した。24年度は、「せんりおやこでにほんご」が新たに始まった。 単発の行事だけでなく、定例のお話会、地域子ども教室、おやこでにほんごなど数多くの共催・協力事業を実施し、定着している。 【今後の取組】 今後とも各種団体等と適宜連絡・打ち合わせを行い、地域の課題を共有し、企画の段階からの協働事業を進めていく。事業数・参加人数の増加を目指すのではなく、中身の充実を目指す。	3					
		24年度	600		123	33	60	12	77	37	45	53	94				66				
		23年度	557		84	31	71	12	55	49	46	50	97				62				
		22年度	592		84	30	94	12	45	54	49	54	97				73				
	参加人数	当初設定目標	15500											3							
		24年度	15185		3,610	1,163	2,503	159	2,688	983	640	988	1,248						1,203		
		23年度	13452		2,737	877	1,936	233	2,541	1,362	673	835	1,022						1,236		
		22年度	12871		2,433	1,001	2,108	176	2,299	958	542	952	1,294						1,108		
ヤングアダルト向け資料の充実と読書環境の整備	貸出冊数	当初設定目標	120000											4	【現状】 24年度は、YAサービス担当者会議を行い、今後のサービス展開について各館の課題を共有した。また、豊中高等学校生徒作成の絵本紹介POP展の巡回展示や、「YA! BOOKS通信」の図書館サイトでの公開など、YAサービスの取組みは年々充実させているが、24年度は、貸出人数、冊数ともにほぼ横ばいである。(中学生は増加、それ以上の世代の利用は減少。) 【今後の取組】 今後もYAサービスの全館的な取組みを行っていく。また、YA向けのポータルサイトの開設やメールマガジン配信など、ICTを活用した情報サービスについても検討する。YAコーナーを充実させていくとともに、貸出だけでなく、居場所としての図書館利用の拡大、中学高校へのアウトリーチサービスに取り組む。	3					
		24年度	110300	継続6794																	
		23年度	114351	継続6632	←	←	←	←	←	←	←	←	←						←		
		22年度	113440	継続6265	←	←	←	←	←	←	←	←	←						←		
	貸出人数	当初設定目標	45000											4							
		24年度	35041																		
		23年度	36593		←	←	←	←	←	←	←	←	←						←		
		22年度	36539		←	←	←	←	←	←	←	←	←						←		
ブックスタート事業「えほんはじめまして」	実施回数	—												1	【現状】 23年度から従来の取組に加えて絵本を1冊手渡すブックスタート事業が始まった。24年度からは、新たな市民ボランティアが加わった。スタッフ間の連携をより円滑にするため、ミーティングや保健師との懇談会を定期的に行い、情報共有を行っている。24年度は、周知事業として市内4カ所で開催写真展を実施、千里文化センターコラボで「子育て座談会」を開催した。 【今後の取組】 今後もスタッフ、関係部局との連携・協力を一層強化するとともに、各館でのフォロー事業や、周知事業も継続して取り組んでいく。 ブックスタートについては、26年度にアンケート調査を実施し、その後効果を検証する予定。	4					
		24年度	48		18		12		18												
		23年度	48		18		12		18	←	-	-	-						-		
		22年度	48		18	←	12	-	18	←	-	-	-						-		
	参加人数(組数)	—												1							
		24年度	3317		1,426		704		1,187												
		23年度	3417		1,448		668		1,301	(←千里)	-	-	-						-		
		22年度	3395		1,409	←	687	-	1,299	(←千里)	-	-	-						-		
	ボランティア参	当初設定目標	200											1							
		24年度	189		87		36		66												
		23年度	62		37	←	25	-		(←千里)	-	-	-								-
		22年度	85		32	←	22	-	31	(←千里)	-	-	-								-
子ども向け各種行事(工作など)・地域子ども教室の開催	実施回数	当初設定目標	200											3	【現状】 24年度は、実施回数、参加人数ともに減少した。庄内図書館のスタンブラリーの終了等、一部行事内容を精査したことによるもの。千里図書館では、「せんりおやこでにほんご」が始まったため、回数が増加した。 【今後の取組】 時代のニーズや地域の子どもの実情に合わせて、行事の企画・PR・実施の方法を精査し各館で共有する。子ども達が参加しやすい長期休業時や土日祝日等の開催を今後も行っていく。	3					
		24年度	192		42		46	1	38	25	3	2	18								17
		23年度	209		45		86		5	26	6	2	19								20
		22年度	236		11	←	103	-	5	27	4	1	62								23
	参加人数	当初設定目標	5500											3							
		24年度	5144		1,418		1,091	54	743	556	152	74	478								578
		23年度	5635		1,154		1,629		449	766	301	113	350								873
		22年度	4567		222	←	1,602	-	104	540	211	36	763								1,089

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
6.学校・学校図書館への支援と連携を推進しているか。																		
学校図書館への資料提供	担当校数		59		11	←	6	3	8	9	6	7	4	4	2	【現状】 「調べ学習パック」、「図鑑セット」(1セット40冊)などの貸出が加わり、利用が大きく伸びている。 平成23年度に庄内幸町図書館に設置した学校図書館支援ライブラリーで、教員向け資料の貸出を開始した。 【今後の取組】 学校図書館との連携により、各地域担当校がかかえる課題や利用傾向のきめ細かい把握を今後も続ける。学校から得られた情報は、YAサービス担当者や調べ学習支援チームなどとも共有し、サービスの充実につなげていく。 「とよなかブックプラネット事業」における公共図書館と学校図書館の資料の一体的利用をめざし、貸出期間や物流など運用面の見直しも含めさらに効率化を図る。	3	
	貸出冊数																	
		当初設定目標	48000															
		24年度	43900	継続11111	10,221		4,613	3,924	5,443	7,413	3,421	3,175	3,435	2,264	1			
		23年度	38850	継続10672	9,549		4,255	3,154	4,419	5,804	3,822	2,651	3,182	2,014				
		22年度	41310	継続10962	9,862	←	4,431	2,654	4,940	6,267	3,463	3,818	3,259	2,616				
	予約件数																	
		当初設定目標	40000															
		24年度	36174		7,226		3,284	2,664	4,107	6,504	3,049	4,287	2,879	2,174	3			
		23年度	32800		7,852		3,956	2,118	3,666	5,055	3,416	2,547	2,568	1,622				
	22年度	33879	-	7,637	←	3,607	2,386	3,987	5,304	3,181	3,383	2,716	1,678					
調べ学習・教材研究のためのレファレンス	レファレンス件数															【現状】 図鑑セットは複本を40冊用意しクラス全員が同じ資料を使って授業を進められることから頻りに利用されている。学校間の資料協力が盛んになっている。また、学校司書がノウハウを活かして簡単なレファレンスは学校図書館で解決している。 【今後の取組】 学校にはない資料を公共図書館が提供するために支援体制を整える。学習支援の面からは学校司書と司書教諭が連携し、より授業内容に沿った資料提供が必要である。学校のカリキュラム内容に則した内容で用意されたサポートパックについて、さらにテーマを細分化し、潜在的なレファレンスに前もって対応できるようにする。学校司書と公共図書館の司書が共に児童生徒向けの地域資料作成を行うなど、これまでの学校図書館を通じたレファレンス実績を活かす取組を検討する。なお、児童サービスのレファレンス件数をより正確にカウントできるよう努める。	2	
		当初設定目標	150															
		24年度	78		12		12	6	17	16	1	1	1	13				
		23年度	171		26		21	7	20	55	11	6	7	18				
		22年度	102	-	12	←	5	3	10	28	8	9	7	20				
教員支援資料の貸出	貸出冊数															【現状】 24年度「学校図書館支援ライブラリー」では教員向け資料の貸出しを開始した。各学校図書館を通じて豊中市内59小中学校の教員に貸出している。約600冊の蔵書が、およそ1000余回貸出された。 【今後の取組】 引き続き毎年新刊を購入し子どもたちの学びを支援する。 より一層の活用を目指して、見本パックを作って提供することなどを検討する。	2	
		当初設定目標	2000															
		24年度	1073															
7.高齢者、障害者および外国人の読書環境づくりをすすめているか。																		
高齢者への資料提供	貸出冊数	当初設定目標	685000													【現状】 高齢者の人口増加にともない貸出冊数・人数も増加している。本・雑誌・新聞をゆっくり読んで過ごす場として図書館に長時間滞在する利用者も見受けられる。映画会を楽しみにしている方も多い。 【今後の取組】 ニーズを把握し、多様な対応をしていく必要がある。大活字本やCDの提供だけでなく、情報面で弱者にならないように支援していく。具体的にはインターネットの最新情報に図書館ホームページから簡単にたどりつけるように、また館内の資料を探しやすく表示を工夫する等。年金・福祉・介護等、要求に応じた資料を取り揃えておき、書架に最新資料が並ぶよう資料の入れ替えをまめにする。また、行事の企画への参加、講師としても活動の場を提供する。	3	
		24年度	576979	継続24987	←	←	←	←	←	←	←	←	←	4				
		23年度	542929	継続21691	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	518597	継続19215	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	貸出人数	当初設定目標	240000															
		24年度	202382											4				
		23年度	189625		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	22年度	179872		←	←	←	←	←	←	←	←	←						

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク		
高齢者・老人保健施設への貸出	貸出冊数	当初設定目標	5500											3	-	【現状】 前年度と比べて7団体の利用がなく、新規を含め新たに4団体の利用があった。その内、開設まもなく図書館を利用した施設もある。各館で来館および配本、動く図書館による巡回でサービスを行っている。 【今後の取組】 来館を待つだけでなく、登録更新・新規登録の案内を積極的にしていく必要がある。増加している高齢者施設を把握し、各施設・関連団体・行政機関と連携して情報交換をしていく。	2		
		24年度	4570	継続122	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		23年度	5000		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		22年度	5306	継続59	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	登録団体数	当初設定目標	30											3	-				
		24年度	22		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		23年度	25		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
		22年度	27		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
宅配・郵送貸出(墨字本)	件数	当初設定目標	220											1	-	【現状】 個々の利用者の事情にあわせ、各館の職員が信頼関係を作りながら行っている。郵送貸出については、郵送費の問題があり、積極的に実施できない状況が続いている。 【今後の取組】 潜在的な利用者に対して、サービスの内容を丁寧にお伝えすることを大切にPRをすすめる。中長期を見据え、郵送費や配本体制を含め、宅配サービス全体の再構築とPRIについて検討していく必要がある。	2		
		24年度	157		63		24	-	31	9	13	17	-					-	
		23年度	122	147	54←29		19	-	41	9	12	12	-					-	
		22年度	147		37	←	-	31	39	12	12	8	-					8	
	冊数	当初設定目標	1700											1				-	
		24年度	1455		258		369	-	334	176	148	170	-						-
		23年度	1387		299		196	-	418	176	146	152	-						-
		22年度	1283		336	←	-	85	300	227	146	84	-						105
対面朗読	件数	当初設定目標	190											1	-	【現状】 利用者の希望と協力者の都合をコーディネートして実施している。コンスタントに依頼がある。音訳ボランティアグループや対面朗読グループで活動していた方に、協力者として登録していただき依頼している。 【今後の取組】 地道なサービスであるが、ニーズに合わせた対応が今後もできるよう、障害者サービスに関わる研修を職員が受講して維持していく。	3		
		24年度	165		109		-	-	-	48	-	8	-					-	
		23年度	161		103		-	-	4	46	-	1	-					7	
		22年度	149		79	-	-	-	7	43	-	-	-					20	
	ボランティア参	当初設定目標	190											1				-	
		24年度	165		109		-	-	-	48	-	8	-						-
		23年度	161		103	-	-	-	4	46	-	1	-						7
		22年度	149		79	-	-	-	7	43	-	-	-						20
点字・録音図書の貸出	貸出冊数													1	-	【現状】 貸出タイトル数970 貸出冊数1417(冊・巻) 相互貸借 借用冊数タイトル765 1204(冊・巻) 相互貸借 貸出冊数タイトル87 279(冊・巻) 市の広報(声の広報)をデイジーに変更するために障害福祉課が行った調査がきっかけとなり、デイジー図書の利用が増加している。図書館でも再生機器の買換えを行い、その利用方法の説明・貸出など利用の掘り起こしにつなげることができた。 【今後の取組】 点字・音訳資料のメディアの変化が進み障害者サービスも多様化している。情報格差を解消し、多様な情報提供を行うために、今後も他部局との連携や近隣自治体、ボランティアグループとの協力を進めていく。また、来年度にはサピエ図書館の会員となることを目指す。	3		
	各1種類の数字が入る	当初設定目標	1,000																
		24年度	970	タイトル															
		23年度	702		←	←	←	←	←	←	←	←	←					←	
		22年度	565		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	相互貸借 借用冊数													1					
	各1種類の数字が入る	当初設定目標	800																
		24年度	765	タイトル															
		23年度	548		←	←	←	←	←	←	←	←	←					←	
		22年度	450		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	相互貸借 貸出冊数													1					
	各1種類の数字が入る	当初設定目標	100																
24年度		87	タイトル																
23年度		78		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						
22年度		46		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←						

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
障害者施設・支援学校への貸出	貸出冊数	当初設定目標	10,000											1	-	【現状】 市内保育所・保育園のほか、支援学校・児童発達支援センターなどへも、図書館への来館が困難な子どもたちの通う施設には、動く図書館「とよ1ぶっくる」が約3200点の資料を積んで巡回、貸出を行なっている。行事に向けた大型絵本、また児童・生徒のリクエストなどについても事前に伺い、貸出をしている。また24年度もおはなしボランティアグループに依頼して「おはなし会がやってきた！」を支援学校と児童発達支援センターを実施した。 団体貸出においても、障害児通所支援団体などへ貸出は年々増加しており、図書館利用への需要も増えている。 【今後の取組】 貸出およびおはなし会は継続して行い、資料案内などを通じて課題解決につながる情報提供、資料提供をすすめていくなど、新たな事業展開を行なっていきたい。	2	
		24年度	9242	継続316														
		23年度	7382	継続266	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	7573	継続378	←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		登録団体数	当初設定目標	50										1	-			
		24年度	33															
		23年度	32		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	32		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
多言語資料(図書)の収集	受入冊数(年月)	当初設定目標	300											4	-	【現状】 23年度に交付金を活用し多文化共生支援サービスの取り組み、多言語資料の収集を強化した。図書の貸出は増加した。24年度は庄内の多文化共生コーナー資料を全館で巡回展示し、多言語資料や外国人の生活支援の資料のPRを行った。言語別の資料リストや調べ方ガイドを作成・配布し、図書館Webサイトにも掲載した。また、とよなか国際交流センターに定期的に団体貸出を始めた。 【今後の取組】 ニーズの把握および整備した資料の活用をすすめるために、大学等(留学生)を含む関係機関と新たな連携を築くよう取り組む。	3	
		24年度	302															
		23年度	1228		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	132		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		外国語資料の	当初設定目標	4500										1	-			
		24年度	3884															
多言語おはなし会等	実施回数	当初設定目標	5											1	-	【現状】 岡町・庄内に続き24年度は千里で「おやこでにほんご」が始まり、外国人親子の日本語学習や情報交換の場が増加したが、多言語おはなし会は開催数、参加人数が減少した。「子どもと本のまつり」での開催にとどまった。 【今後の取組】 多言語おはなし会は各国の母語や文化に親しむ機会であると同時に、豊中に住む外国人からの情報発信の場でもある。図書館独自開催だけでなく、関係機関との連携を通じ、外国語を母語とする読み手の協力を求め継続していく。「子どもと本のまつり」の他にも開催できるよう、催しの持ち方について検討を進める。	2	
		24年度	1			1												
		23年度	3		2	-	-	-	1	-	-	-	-					
		22年度	1		-	1	-	-	-	-	-	-	-					
		参加人数	当初設定目標	100										1	-			
		24年度	14			14												
		23年度	73		60	-	-	-	13	-	-	-	-					
		22年度	66		-	66	-	-	-	-	-	-	-					
8.地域の情報センターとして積極的に活動しているか。																		
地域資料・情報の収集・保存・提供	図書所蔵冊数													3 & 4	-	【現状】 豊中市立図書館として、これまで力を注いできたところであり、豊中に関する情報発信についても意識して取り組んでいる。国会図書館のレファレンス協同データベースを活用したレファレンス事例の公開については、豊中市立図書館からの登録事例数、またその事例について全国から多くの照会があったことに対し、国立国会図書館から礼状を受けた。 【今後の取組】 豊中市民の学びを事例としてまとめ発信することが、全国の多くの人々にとっても関心を呼び、役に立つ情報として活用されていくよう、今後も中長期的に、地域資料・情報の収集・編集・発信に取り組んでいく。	2	
		当初設定目標	4500															
		24年度	3905		1,466	12	313	41	812	826	78	126	132					99
		23年度	3782		1,423	13	308	39	782	791	76	124	130					96
		22年度	3606		1,389	11	289	33	757	748	65	110	119	85				
		豊中市新聞記事見出し登録件数																
		当初設定目標	24000															
		24年度	23412		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←				
		レファレンス協同データベース豊中関連事例数																
		当初設定目標	190															
	24年度	129		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←					

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク					
暮らしの課題解決支援サービス	受入冊数													2	-	<p>【現状】</p> <p>23年度「住民生活に光そそぐ交付金」を活用して地域・市民の課題解決を積極的に支援するために整備した蔵書を、24年度にはさらに充実させた。また、全館に特集展示という形で資料を巡回させ、より多くの市民に情報提供を行った。この取り組みは3年目を迎え、利用者に着目し好評である。特に市立豊中病院との連携で定期的に開催している「医療健康情報レクチャー」は、一般市民のほか地域の介護・福祉関係者を含めて多くの参加がある。関係部局との連携も深まっている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>現在もこの取り組みは利用者から歓迎されているが、今後より蔵書の充実に向け、新たな関係部局との連携事業を進めたい。好評な取組みは、複数の館で実施するなどの工夫をしていく。</p>	2					
		当初設定目標	1000																			
		24年度	754		309		193		89	163												
		23年度	6767		2,521		1,511		1,347	1,388												
		22年度																				
	事業実施回数														2			-	<p>【現状】</p> <p>市民向けの取り組みとして、各種資料展示や人権講演会・パネル展・映画会等を、実施した。実施回数は増えたが、中でも蛭池図書館の活発な活動が目立っている。職員に対しては継続的に研修を行い、人権についての理解を深めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>人権課題の解決に向けての取り組みについて、よりいっそう職員の理解を深めるとともに市民向けの啓発事業についても、より効果的な手法の検討を続けていく。</p>	3		
		当初設定目標	100																			
		24年度	82		15	←	6	-	23	4	6	11	10	7								
	連携相手数														2			-			<p>【現状】</p> <p>市民向けの取り組みとして、各種資料展示や人権講演会・パネル展・映画会等を、実施した。実施回数は増えたが、中でも蛭池図書館の活発な活動が目立っている。職員に対しては継続的に研修を行い、人権についての理解を深めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>人権課題の解決に向けての取り組みについて、よりいっそう職員の理解を深めるとともに市民向けの啓発事業についても、より効果的な手法の検討を続けていく。</p>	3
		当初設定目標	20																			
	24年度	11		2	←	1	-	6	2	-	-	-	-									
	23年度	10																				
	22年度																					
人権に関わる講演会・資料展示・パネル展等の開催	実施回数													1	-	<p>【現状】</p> <p>市民向けの取り組みとして、各種資料展示や人権講演会・パネル展・映画会等を、実施した。実施回数は増えたが、中でも蛭池図書館の活発な活動が目立っている。職員に対しては継続的に研修を行い、人権についての理解を深めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>人権課題の解決に向けての取り組みについて、よりいっそう職員の理解を深めるとともに市民向けの啓発事業についても、より効果的な手法の検討を続けていく。</p>	3					
		当初設定目標	35																			
		24年度	33		2	←	4	2	5	3	1	-	1					15				
		23年度	15		1	←	-	-	-	3	-	-	-					11				
	22年度	15		-	←	1	-	1	1	-	-	1	11									
9.市民との協働事業を推進しているか。																						
庄内モデル事業(しょうないREK)・千里コラボ事業・北摂アーカイブス	会議回数													1	-			<p>【現状】</p> <p>24年度、北摂アーカイブス事業は地域フォトエディター編集会議の他、講演会や写真展を開催した。Webサイト掲載の写真は200点を越え、アクセス数が増加した。しょうないREKではリサイクル本の販売は減少したが、しおりなどを作る行事が行われ、地域の交流の場となっている。また本の売上金を活用して「ごみの新分別啓発ビデオ」の翻訳版DVDを作成した。7年間の記録報告書『しょうないREKのキセキ』を発行、事業の振り返りを行った。千里コラボでは市民運営会議に図書館も参加し、多機能施設の利点を活かした事業のあり方を検討・評価している。前年度に引き続き地域住民が講師となる「千里コラボ大学校」や「大人のための絵本カフェ」「多文化カフェ」などにともに取組み、交流を深めている。また協働事業市民提案制度で成案化したディスカバー千里事業も始まり、提案団体、関連部局とともに千里ニュータウンの地域情報の「蓄積・編集・発信」システムの開発を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域の中で根付き地域に貢献する事業として、市民団体や関連部局と協働を進め、より効果的な事業を行っていく。</p>	3			
		当初設定目標	40																			
		24年度	40		21		10	-	9	-	-	-	-									
	事業実施回数													1						-	<p>【現状】</p> <p>24年度、北摂アーカイブス事業は地域フォトエディター編集会議の他、講演会や写真展を開催した。Webサイト掲載の写真は200点を越え、アクセス数が増加した。しょうないREKではリサイクル本の販売は減少したが、しおりなどを作る行事が行われ、地域の交流の場となっている。また本の売上金を活用して「ごみの新分別啓発ビデオ」の翻訳版DVDを作成した。7年間の記録報告書『しょうないREKのキセキ』を発行、事業の振り返りを行った。千里コラボでは市民運営会議に図書館も参加し、多機能施設の利点を活かした事業のあり方を検討・評価している。前年度に引き続き地域住民が講師となる「千里コラボ大学校」や「大人のための絵本カフェ」「多文化カフェ」などにともに取組み、交流を深めている。また協働事業市民提案制度で成案化したディスカバー千里事業も始まり、提案団体、関連部局とともに千里ニュータウンの地域情報の「蓄積・編集・発信」システムの開発を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域の中で根付き地域に貢献する事業として、市民団体や関連部局と協働を進め、より効果的な事業を行っていく。</p>	3
		当初設定目標	160																			
		24年度	168		1		95	-	71	-	-	1	-	-								
参加人数													2	-	<p>【現状】</p> <p>24年度、北摂アーカイブス事業は地域フォトエディター編集会議の他、講演会や写真展を開催した。Webサイト掲載の写真は200点を越え、アクセス数が増加した。しょうないREKではリサイクル本の販売は減少したが、しおりなどを作る行事が行われ、地域の交流の場となっている。また本の売上金を活用して「ごみの新分別啓発ビデオ」の翻訳版DVDを作成した。7年間の記録報告書『しょうないREKのキセキ』を発行、事業の振り返りを行った。千里コラボでは市民運営会議に図書館も参加し、多機能施設の利点を活かした事業のあり方を検討・評価している。前年度に引き続き地域住民が講師となる「千里コラボ大学校」や「大人のための絵本カフェ」「多文化カフェ」などにともに取組み、交流を深めている。また協働事業市民提案制度で成案化したディスカバー千里事業も始まり、提案団体、関連部局とともに千里ニュータウンの地域情報の「蓄積・編集・発信」システムの開発を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域の中で根付き地域に貢献する事業として、市民団体や関連部局と協働を進め、より効果的な事業を行っていく。</p>	3						
	当初設定目標	5700																				
	24年度	5696	-	98	-	4,006	-	1,592	-	-	-	-	-									
【一部再掲】 地域の子ども文庫など市民との共催・協力事業	会議回数																1	-	<p>【現状】</p> <p>豊中市立図書館は早い時期から市民とともに事業に取り組んできた。その中でも昭和50年代から市民とともに築き上げてきた子どもと本をつなぐ取り組みは、豊中市立図書館の地域・市民との協働および子ども読書活動推進の基礎となっている。岡町図書館では「子どもと本のまつり」は長年にわたり館の行事として、定着し、毎年多くの地域の子どもたちがお話しや手づくり工作に参加している。企画立案から豊中子ども文庫連絡会とともに取り組んできたブックスタート事業「えほんはじめまして」では平成24年度から新たなボランティアも加わり、目的や課題を参加者全員で共有できるようスタッフミーティングを24年度は3回行った。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市民と図書館との協力事業を図書館以外の施設において実施することで、図書館に向く機会のない市民との接点を得ることができ、市の子ども読書活動推進の状況を広く伝達する機会となる。すでに連携している施設のほか、特に図書館から離れた地域においてどう事業展開を進めていくかを考えていかねばならない。</p>	-		
		当初設定目標																				
		24年度	201		120	57	-	-		18	5	-	-				1					
	事業実施回数													1	-	<p>【現状】</p> <p>豊中市立図書館は早い時期から市民とともに事業に取り組んできた。その中でも昭和50年代から市民とともに築き上げてきた子どもと本をつなぐ取り組みは、豊中市立図書館の地域・市民との協働および子ども読書活動推進の基礎となっている。岡町図書館では「子どもと本のまつり」は長年にわたり館の行事として、定着し、毎年多くの地域の子どもたちがお話しや手づくり工作に参加している。企画立案から豊中子ども文庫連絡会とともに取り組んできたブックスタート事業「えほんはじめまして」では平成24年度から新たなボランティアも加わり、目的や課題を参加者全員で共有できるようスタッフミーティングを24年度は3回行った。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市民と図書館との協力事業を図書館以外の施設において実施することで、図書館に向く機会のない市民との接点を得ることができ、市の子ども読書活動推進の状況を広く伝達する機会となる。すでに連携している施設のほか、特に図書館から離れた地域においてどう事業展開を進めていくかを考えていかねばならない。</p>	-					
		当初設定目標																				
		24年度	600		123	33	60	12	77	37	45	53	94	66								
参加人数													2	-				<p>【現状】</p> <p>豊中市立図書館は早い時期から市民とともに事業に取り組んできた。その中でも昭和50年代から市民とともに築き上げてきた子どもと本をつなぐ取り組みは、豊中市立図書館の地域・市民との協働および子ども読書活動推進の基礎となっている。岡町図書館では「子どもと本のまつり」は長年にわたり館の行事として、定着し、毎年多くの地域の子どもたちがお話しや手づくり工作に参加している。企画立案から豊中子ども文庫連絡会とともに取り組んできたブックスタート事業「えほんはじめまして」では平成24年度から新たなボランティアも加わり、目的や課題を参加者全員で共有できるようスタッフミーティングを24年度は3回行った。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市民と図書館との協力事業を図書館以外の施設において実施することで、図書館に向く機会のない市民との接点を得ることができ、市の子ども読書活動推進の状況を広く伝達する機会となる。すでに連携している施設のほか、特に図書館から離れた地域においてどう事業展開を進めていくかを考えていかねばならない。</p>	-			
	当初設定目標																					
	24年度	15185		3,610	1,163	2,503	159	2,688	983	640	988	1,248	1,203									

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛭池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク	
上記2項目以外の一般向け連携事業	会議回数													1	-		-	
		当初設定目標																
		24年度					-			-			2					
	事業実施回数																	
		当初設定目標																
		24年度					1			2			11					
	参加人数																	
	当初設定目標																	
	24年度								103				10					
10.市民団体・ボランティアの学習と活動を支援しているか。																		
読書会への支援	登録団体数	当初設定目標	9											1	-		2	
		24年度	7															
		23年度	8		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	8		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	貸出冊数	当初設定目標	1000															
		24年度	646															
		23年度	707		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	22年度	728		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
図書館関係団体・グループへの活動支援	関係団体数	当初設定目標	40											1	-		3	
		24年度	39		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		23年度	41		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
		22年度	40		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	図書館と団体との会議数	当初設定目標	80															
		24年度	79		50	←	10	-	8	3	6	1	-					1
		23年度	99		←	←	←	←	←	←	←	←	←					
	22年度	91		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
おはなしボランティアへの活動支援	(講座)実施回	当初設定目標	18											3	-		3	
		24年度	14		-	12	1	-	1	-	-	-	-					
		23年度	18															
		22年度	17		-	14	1	-	1	-	-	1	-					
	参加人数	当初設定目標	450															
		24年度	378		-	359	14	-	5	-	-	-	-					
		23年度	377															
		22年度	421		-	377	9	-	30	-	-	5	-					
	貸出冊数	当初設定目標	20000															
		24年度	16925															
	23年度	14932		←	←	←	←	←	←	←	←	←						
	22年度	13553		←	←	←	←	←	←	←	←	←						

項目	年度	合計	全館	岡町	館外	庄内	庄内幸町	千里	野畑	東豊中	服部	高川	蛍池	典拠	市区立の比較*	H24評価	評価 ランク					
点訳・音訳ボランティアグループへの活動支援	講座実施回数	当初設定目標	2											1	-	【現状】 音訳ボランティアへのフォローアップ講座を実施している。今年度は活動グループの希望にあわせて、運営に関する情報交換を含む内容で実施した。 【今後の取組】 選定会議を豊中点訳会・大阪声のグループ・視覚部会の代表・障害福祉センターひまわり・図書館の情報交換の貴重な場としながら、これからも連携協力をすすめていく。	4					
		24年度	2	2																		
		23年度	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
		22年度	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
	参加人数	当初設定目標	16											1				-	【現状】 図書館主催行事や会議室等で使用するほか、市民グループ活動のために集会室を提供している。図書館関係団体、読書関係団体、社会教育・文化関係団体、福祉および地域振興団体、市の各局などが集会室を利用している。9館全体で1,584回、18,605人の利用があった。地域に公共施設の少ない野畑図書館や図書館関係団体の活動の拠点となっている岡町図書館での利用が多い。 【今後の取組】 図書館の集会室は地域コミュニティ活動の場として、多くの市民に利用されている。人と人が集って学びあい、交流する場としての役割を今後とも果たしていく。	3		
			24年度	16	16																	
			23年度	16	16	-	-	-	-	-	-	-	-								-	
			22年度	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-								-	
地域の活動団体・グループへの集会室の提供	利用人数	当初設定目標	22000											1	-	【現状】 図書館主催行事や会議室等で使用するほか、市民グループ活動のために集会室を提供している。図書館関係団体、読書関係団体、社会教育・文化関係団体、福祉および地域振興団体、市の各局などが集会室を利用している。9館全体で1,584回、18,605人の利用があった。地域に公共施設の少ない野畑図書館や図書館関係団体の活動の拠点となっている岡町図書館での利用が多い。 【今後の取組】 図書館の集会室は地域コミュニティ活動の場として、多くの市民に利用されている。人と人が集って学びあい、交流する場としての役割を今後とも果たしていく。	3					
		24年度	18605	4,466			410	1,297	10,753	1,075	447	157										
		23年度	19395	4,969			360	1,783	10,261	1,335	381	306	-									
		22年度	20450	5,090	-	-	370	2,338	10,193	1,653	535	271	-									
	利用回数	当初設定目標	1800															1	-	【現状】 図書館主催行事や会議室等で使用するほか、市民グループ活動のために集会室を提供している。図書館関係団体、読書関係団体、社会教育・文化関係団体、福祉および地域振興団体、市の各局などが集会室を利用している。9館全体で1,584回、18,605人の利用があった。地域に公共施設の少ない野畑図書館や図書館関係団体の活動の拠点となっている岡町図書館での利用が多い。 【今後の取組】 図書館の集会室は地域コミュニティ活動の場として、多くの市民に利用されている。人と人が集って学びあい、交流する場としての役割を今後とも果たしていく。	3	
			24年度	1584	345			76	178	744	119	99	23									
			23年度	1765	397			59	264	803	134	86	22									-
			22年度	1809	387	-	-	57	341	770	139	96	19									-